



しんじ新聞

No. **120** 2010年1月

品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事
についてご報告しています



☆☆ 品川区イズ ☆☆

品川区には「品川区民憲章」があります。特別区政 35 周年記念として 1982 (昭和 57) 年に制定されました。以下は、その憲章の前文です。空欄に適語を入れて下さい。
☆品川区は、東に(1)を擁し、西にはるか(2)を望み、国際都市(3)の表玄関に位して、(4)の昔から交易の拠点となり、我が国文化と産業の発祥地として、あまねく都民の心のふるさとであります。わたくしたちは、この輝かしい歴史と伝統を誇りとし、(5)の香り豊かな近代都市への発展を目指して、ここに区民憲章を制定いたします。(この後5つの宣言が続きます)

成人式開催

☆1月11日、きゅりあんにおいて成人式記念式典が開かれました。一部の地域では、「荒れた」成人式が問題になっておりますが、品川区では例年「落ち着いた」式典となっております。

今年度は、**新成人約 2500 人** (参加者は約 1400 人) が「**すべて平成生まれ**」となりました。キャッチフレーズも「**平成生まれ 大人一年生**」。
ひとつの時代の区切りとなりました。

☆新成人の中学校時代の恩師が 20 人以上が壇上に (右)。代表して黒田先生 (当時浜川中。現在浜川小副校長) が挨拶されました。式典後イベントスペースで中学ごとのブースで交流も。



“平成生まれ 大人一年生”



☆区長・区議会議長の祝辞のあとに品川女子学院吹奏楽部のコンサート (写真) ♪♪

新成人の皆さんはとても楽しんでいました。成人式の様々な式典の内容は、公募で参加した新成人の実行委員会が企画したものです。司会もこの実行委員会の方でした。



☆区内では 11 万 6 千人が新成人に (昨年より 6 千人減)。ピーク時の 1968 年 (35 万人!) の 1/3 です。多難な時代に巣立っていく新成人の方々、頑張ってください!!
当日品川区から新成人に配られたものの一部をご紹介します。「税のしおり」「選挙のしおり」「国民年金等のしおり」「デート DV (若い世代の恋人の間での暴力) のしおり」「悪徳商法防止のしおり」「しながわ水族館割引券」「広報しながわ 元旦号」「品川区長期基本計画」など。記念品は、タンブラーでした。
◇式典の予算は、707 万円です。

高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com
URL <http://www.takahashi-shinji.net/>
☆過去の『区政報告』が HP でご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

高橋しんじプロフィール

若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学 (政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師 (早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。
平成 19 年 4 月 無所属・新人として 2541 票の支持をいただき初当選!



しがらみのない無所属

無所属クラブ 区政報告

No.120 2010年1月
発行所 品川区議会無所属クラブ
発行者 高橋慎司(副幹事長)
〒140-8715 品川区広町2-1-36 6階
Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!



今週の書架

☆『週間東洋経済 12/26-1/2号』
(東洋経済新報社 780円)

毎年、年末に「来年はこうなる!」的な記事を集めます。結果を見ると当たっていたり、いなかったり…。それでも、「予習をする」という意味で読んでいます。

主な記事は、「歴史的不況から本当に脱したのか」「参院選の行方は」「日本郵政はどうなる」「子ども手当の実施は」「待機児童の解消なるか」「新型インフルエンザ対応」「W杯で日本は勝てるのか」「高校無償化で私学はどうなる」など。
問題山積の2010年の幕開け。



政務調査費収支報告

☆政務調査費は、会派(無所属クラブは、議員3人で構成してます)に支給されます。平成21年7月~12月分の収支内訳を次の通りご報告いたします。政務調査費は、3ヶ月ごとに支給され、収支を3ヶ月ごとに区議会議長に報告します。

支出の一部のご説明

【調査研究費】

10月福岡・北九州等視察
「全国都市問題会議」(熊本)

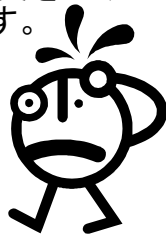
11月京都・奈良・大阪等視察

【研修費】

10月『自治体政策における議会の役割』

11月『市町村議会議員特別研修(社会保障・社会福祉コース)』

『法政大学大学院まちづくり都市政策セミナー』等に参加



【収入】

政務調査費 (19万円×3人×6ヶ月)	3,420,000
------------------------	-----------

【支出】

調査研究費(調査・視察費・交通費等)	124,290
研修費(研修会参加費・交通費等)	70,300
会議費(会議開催経費・参加費等)	0
資料費(書籍・新聞・雑誌・資料購入代等)	155,909
広報活動費(広報印刷費・送料・交通費等)	330,200
事務費(事務用品機器購入費・HP維持費等)	167,793
人件費(活動補助アルバイト代等)	383,000
合計	1,231,492



ちょっとした話ながわ

◇生活保護費受給者 急増◇

不況による失業や収入減で23区でも受給者が急増し、追加予算(補正予算)を組む区が16区に上った。大田区では、30億円の補正で総額278億円、足立区は34億円補正し、総額381億円。品川区でも12月に約8億円を補正し、補正後の生活保護費総額は、約92億円。生活保護費は、国が3/4、区が1/4を負担するので、受給者が増えれば、区の負担も増えることになる。(東京新聞 21/12/29)

※税収減が予想される品川区の22年度予算編成でも影響が出ると考えられます。

◇都議資産 平均は4686万円◇

平成21年の都議選で当選した126人の資産が4日都の資産公開条例に基づき公開された。産経新聞の集計では、土地建物、預貯金、金銭信託、株式の時価を合計した議員一人当たりの資産は平均で4686万円。公開対象は、昨年7月時点の資産。

＜品川区選出議員の資産(合計金額)＞

A氏 1億5044万円
B氏 4569万円
C氏 406万円
D氏 -618万円

(参考:産経新聞、朝日新聞 10/01/05)

※都議会議員の報酬は年約1800万円です



クイズの答え: 1. 東京湾 2. 富士 3. 東京 4. 江戸 5. 文化
1982年、区民代表20名によって草案が作られました。同年、区議会で議決されて名実ともに区民の総意による憲章になりました。区の各行事で読み上げられます。また、HPで全文をご覧になれますので、ぜひ。



朝、駅前にいます!

◎『区政報告』をお配りしています。

◎議会等の事情で変更する場合があります。

◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
☆ 各7:00-9:30頃

おことわり:研修会参加のため1/28から1週間「区政報告」配布をお休みさせていただきます。申し訳ありません。